

地方行政サービス改革の取組状況等(令和4年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
082040	茨城県	古河市	都市 III-2

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.2%
案内・受付			90.0%	86.3%
電話交換			100.0%	90.2%
公用車運転			87.1%	87.6%
し尿収集			95.7%	98.1%
一般ごみ収集			96.7%	97.2%
学校給食(調理)			90.3%	73.2%
学校給食(運搬)			100.0%	91.0%
学校用務員事務			28.0%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			96.7%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			93.3%	98.1%
調査・集計			96.6%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村)導入率
体育館	2	2	100.0%	0	0	0	65.5%	40.8%
競技場(野球場、テニスコート等)	22	13	59.1%	指定管理料が少額になるため応募が見込めないため。	0	0	69.9%	49.2%
プール	3	3	100.0%		0		83.6%	52.6%
海水浴場	0	0	0		0		16.7%	13.5%
宿泊休養施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		90.9%	84.8%
休養施設(公園浴場、海・山の家等)	0	0			0		96.7%	75.4%
キャンプ場等	0	0			0		74.2%	59.7%
産業情報提供施設	0	0			0		81.5%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		50.0%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	43.0%
大規模公園	1	1	100.0%		0		43.8%	44.6%
公営住宅	12	0	0.0%	施設の老朽化に伴い用途廃止の検討を行うため、当面の間は直営としている。	0		33.1%	16.5%
駐車場	5	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見込めないため。	0		50.0%	36.8%
大規模公園、畜場等	1	1	100.0%		0		30.8%	23.3%
図書館	2	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えている。	2	専門的な知識を要した職員が必要と考える。	15.1%	21.2%
博物館(博物館、史跡、考古館、動物園)	7	0	0.0%	指定管理料が少額になるため応募が見込めない	5	専門的な知識を要した職員が必要と考える。	27.4%	28.6%
公民館、市民会館	14	2	14.3%	非導入施設については直営で運営すべき施設である。	12	公民館は営利を目的とせず、地域住民の生涯学習の場として提供されるものであるため。	18.2%	23.6%
文化会館	0	0			0		72.6%	52.1%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	1	1	100.0%		0		50.0%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		0.0%	75.6%
介護支援センター	0	0			0		0.0%	47.9%
福祉・保健センター	3	2	66.7%	直営で運営すべき施設と考えるため	1	直営で運営すべき施設と考えるため	61.4%	52.9%
児童クラブ、児童館等	21	0	0.0%	直営で運営すべき施設である	21	臨時職員により運営しているため、指定管理者制度を使うことによりコストが増加する懸念がある。	16.9%	24.0%

(3)窓口業務

総合窓口の設置	設置状況	設置済	→	予定時期	-
BPRの手法を用いた業務分析	取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託

委託状況		委託予定無し
------	--	--------

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
13.3%	66.7%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	→	対象部局	対象業務
実施済	委託予定無し	→	首長部局 企業局 教育委員会 その他	給与 旅費 福利厚生 財務会計
		→	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	
------	--	---	--------	--

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
60.0%	3.3%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
35.7%	3.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	
		→	自治体クラウド	
		→	単独クラウド	○

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
26.7%	63.3%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定	
		→	策定予定時期	

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済	○	→	作成予定	
		→	作成完了予定年度	0

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
96.7%	91.4%

(注1) 統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体